

# Chapter 01

## 手術室のルール

### Introduction

会社でも学校でもどんな組織にもルールがあります。病院，特に手術室やICUは患者さんが生命の危険に直面する場所です。少しの油断が重大事故につながるのでルールを守って「安全」かつ「充実」した研修にしましょう。

ここは，北大阪医科大学の麻酔科医局です。現在時間は朝7時30分，多くのレジデントの先生が帽子とマスクをつけてバタバタと行き来しています。中山，藤田，渡辺の医師免許を取ったばかりの超ビギナー医師である中山，藤田，渡辺先生は，集合場所である医局に入ってきました。



**藤田** 麻酔科医局はここだね，しかし麻酔科は朝早いね。



**中山** ポリクリのときは8時30分集合だったからね……。ああ眠い。



**渡辺** あっ，先生が来たわよ。



黒澤 おはようございます。教育主任の黒澤です。あれっ。君、名札は??



すみません、忘れてきました。



ありえない……。自分が研修医であることを周囲に示さないなんてことはリスクマネジメント上ありえないよ。そんなことで、責任をもった医師としての対応ができるのかな？



すみません。



それではオリエンテーションを始めます。大切な原則が4つあります。それは、①**不明な点があればすぐに上級医に相談すること**、一瞬の遅れが致命傷につながるからです。②**遅刻厳禁**、これは朝来る時間だけでなく、患者入室時に部屋にいないとも該当します。③**手術室のルールを守ること**、すなわち帽子、マスク、手指消毒をすることなどです。最後に、④**術野（清潔野）と非術野（不潔野）の違いを知ることが大切です。**

## ■ 初期研修医の原則 5つ

### ① 報告・連絡・相談（表 1-1）

何かわからないことがあれば、上級医かその日の責任者（施設によってライター、責任番などの表現あり）にすぐに連絡する！ 異常事態発生時に連絡しないことは危険。わからなければ、どんなに術者らに急かされても「上の先生を呼びます」と言って連絡する。

### ② 遅刻厳禁（図 1-1）

朝の出勤時間だけでなく患者さんが入室する時点でバタバタと部屋の準備をしているようではダメ。患者さんにお尻を向

けない。

### ③手術室のルールを守る

手術室に入るときは、**アルコールジェルなどで手指消毒**をして、**入り口で帽子とマスク**を着用。

### ④術野と非術野の違いを知る (図 1-2)

麻酔科医や外回り看護師はおもに非術野から術野の安全を支援する。術野と非術野の連携が安全な手術に必須。

表1-1 ● 報告・連絡・相談はどの業界も新人の必須事項

- 今日の準備薬剤は何にしましょう？
- 患者さんが入室されました。
- 点滴が漏れているような気がするのですが？
- 血圧を上げるのにどちらの薬剤を使用したらいいでしょうか？
- 不整脈が発生しました。
- 外科の先生の言葉がわかりません。
- 少し体調が悪いのですが……。

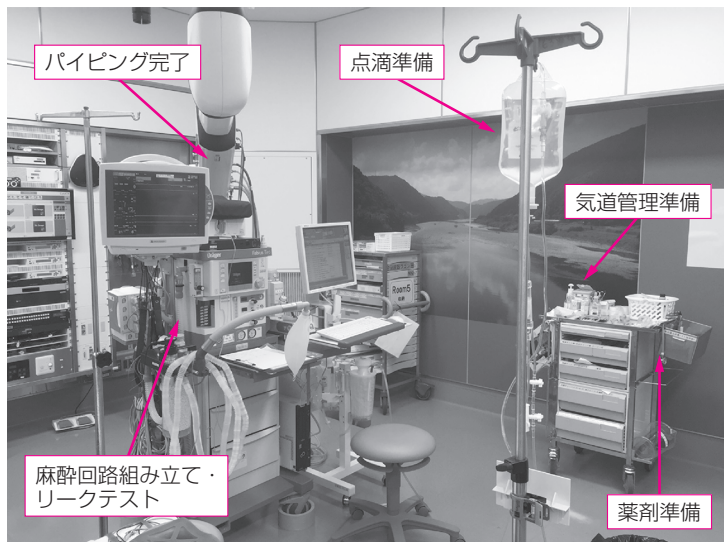


図1-1 ● 遅刻厳禁 (患者さん入室時にすべての準備を完了させておく)

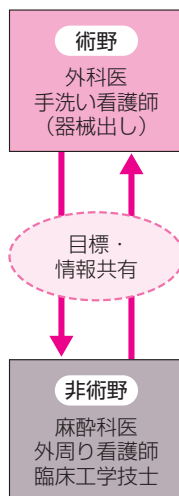


図1-2 ● 術野と非術野の違いを知る

### ⑤ 麻薬・筋弛緩薬取り扱いの重みを知る

金庫で保存されている薬剤の使用については何よりも注意が必要。

## ■ 麻酔科研修では報告・連絡・相談は必須事項



クリクラで内科を回っていたときに、自分で考え抜いてから質問しなさいと言われましたが、早く聞いていいのですか？



良い質問だね。手術中はどんな急変が起こるかわからない、数秒でそこまで事態が悪化することはないけれども数分の遅れが予後を決定することもある。クリティカルケアと言われる領域はまずは報告・連絡・相談だよ。もちろん、あとで自分の行動が正しいかどうかを振り返ることは大切だけど、反省はあとからできる。だから、まずは力を合わせて急変対応を行うのがクリティカルケアの原則だよ。



心停止をみたときに原因を考えつつもまずは助けを呼んで蘇生を開始するのと同じ考え方ですか？



そうだよ、麻酔、救急、集中治療はクリティカルケアに入るからね。とりあえず、不安や異変に「何となく」気づいたらそれを報告することが大切だよ。

## 遅刻厳禁



次の遅刻厳禁というのは遅れてくるのがそんなにまずいことですか？



学生の遅刻は、自分1人の責任で自分1人の迷惑だったね。でも医師や看護師は多くの人たちと連携して働いている、いわゆる周術期チームなのだよ。だから遅刻は厳禁。



患者さんの入室時に準備を続けているというのは？



もしも研修医の皆さんが手術を受ける立場だったらどう思う？ 今から全身麻酔、手術を受けるのに準備が整わず、バタバタしていたら患者さんはどんな不安のなかで手術室にいないといけないだろうか。考えてごらん。



そう考えると笑顔で迎えてほしいですね。



だから慣れるまではかなり早く来るべきだと思うよ。麻酔の準備は時間をかけたほうが安全性は高まるからね。



何か目が覚めた気がします。明日から早起きしてきます。